

千葉県立多古高等学校開放講座

生徒とともに学ぶ農業生産



温室での
春の草花の寄せ植え



圃場での
サツマイモの植え付け



調理室での
おいしいうどん作り



調理室での
おいしいジャムづくり

多古高校では、水曜日の5・6限（食品製造は3・4限）の生産流通科生徒の実習時間を活用し、生徒が講師になり、実施しているのが県立学校開放講座「地域の人々と学ぶ農業生産」です。

草花の寄せ植え、うどん作り、秋野菜の栽培、ジャムづくり、パソコン活用など、参加者は生徒と共に学びながら、知識や技術を学んでいます。

多古高校は、平成24年度から地域の方々が学校運営により一層参画できる「コミュニティ・スクール」に指定され、ますます地域との関わりが深まっています。